

ワタミ過労自殺遺族に中島富雄賞

「長時間労働

環境改善を」

過労死をなくす運動に貢献した団体や個人に贈る「第六回中島富雄賞」を、ワタミフードサービス(東京)に入社して二カ月後に過労自殺した森美菜さん(当時26)の両親が受賞した。五日に東京都

内で授賞式があり、両親は「賠償金をもらうだけの和解なら、娘を二度死なせてしまつ」と述べ、居酒屋チェーンを展開するワタミ側に労働環境の改善を求めることを誓った。

式で母祐子さん(56)

は「娘は生きていく最
小限の睡眠時間も奪わ
れ、会社を辞めようと
いう正常な判断すらで
きなかった。悔しい」
と声をつまらせた。

「命を懸けて、理不
尽な働き方にノーと言
うべきだと教えてくれ
た」との美菜さんの知
した。

人の言葉を紹介。過労
で命を落とす若者が増
えつつある現実には「私
たちの闘いが、若い人
たちが長時間労働の改
善を求めようと思っ
つかけになれば」と訴
えた。

中島富雄賞は、二〇
〇四年に過労死した大
手外食「すかいらー
く」店長の遺族が創設

